

【明治大学人文科学研究所・総合研究】

『模倣と創造——』

日本とヨーロッパにおける文化継承の現象学』

【第7回定例会】

- ・日時:2月25日(土) 15:00～
- ・講師:みえのふみあき氏
- ・題目:「布置と再布置——

メタテキストのゆらぎについて」

【講師紹介】詩人。1937年大分市生。20歳で田中詮三と詩誌『律』を、さらに21歳で、同じく『白鯨』を本多利通・田中詮三・杉谷昭人と共に創刊、次々に代表作を発表。これまでに『詩集＝少女キキ』、『虻』、『野いちご』、『方法』、『雨だれ』、『春二〇〇四』などの詩集の他、批評集『「白鯨」「赤道」の詩人たち』を出版。九州を中心として、長く詩作・批評活動を展開している。

- ・場所:明治大学(駿河台)

アカデミーコモン9階309G教室

参加費無料・来聴自由(懇親会も開催)

◎主催者・井戸田総一郎(本学文学部教授・ドイツ文学専攻)

・合田正人(本学文学部教授・フランス文学専攻)

・大石直記(本学文学部教授・日本文学専攻)

★問い合わせ先:TEL. 090-5504-2124 / Mail: fwks5814@mb.infoweb.ne.jp(大石)